

台東区産業フェア2025

下町のアイデア展



台東区産業フェア2025

実施報告書

台東区産業フェア2025 運営事務局

基本方針

産業フェア2025の基本方針

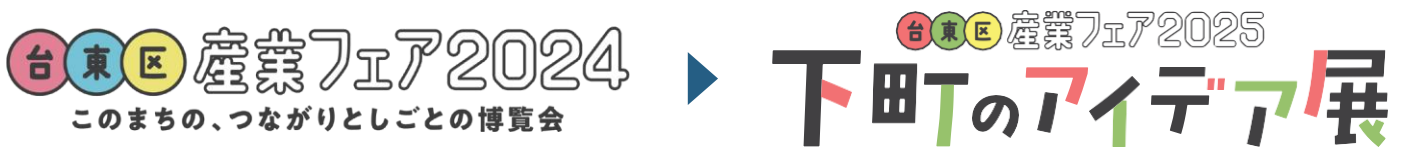
台東区産業フェア2025 下町のアイデア展

基本方針

出展者と運営事務局が
いっしょに産業フェアをつくりあげていく。

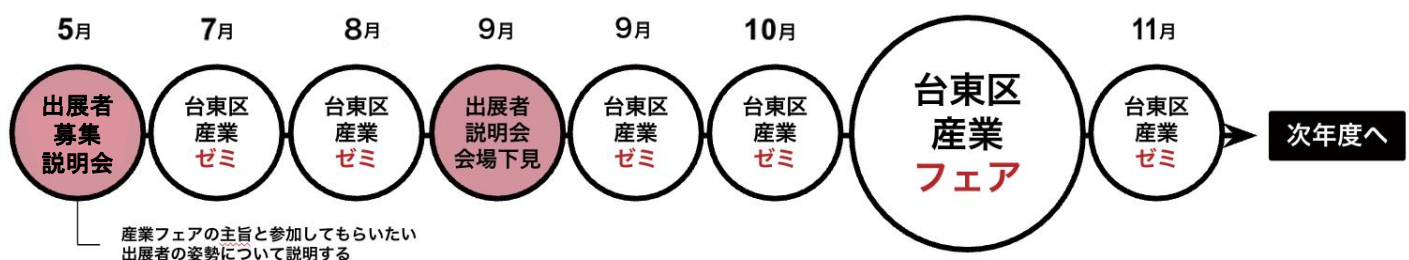
台東区産業フェア2025は、アイデアあふれる小規模事業者が多いという区の特徴を表現するため、「台東区産業フェア2025下町のアイデア展」として開催しました。これまで大切にしてきた学び合いやつながりのテーマを引き継ぎながら、出展者同士、そして出展者と運営事務局が知恵と力を出し合い、来場者に「台東区っておもしろい!」と感じてもらえるフェアを目指しました。また、出展者同士の交流や新たな発見につなげる場として「産業ゼミ」を開催するなど、出展者が楽しく、主体的に参加できる仕組みづくりにも取り組んできました。

タイトルアイコンのリニューアル



2025年度はサブタイトルを「下町のアイデア展」をメインタイトルとし、下町/アイデアという言葉をつックにより親しみやすさを生むネーミングにリニューアルしました。

年間カリキュラム



開催概要

産業フェア2025の開催概要

名称

台東区産業フェア 2025

サブタイトル

下町のアイデア展

日時

令和7年11月6日(木)、7日(金)10:00～17:00

搬入出日時

〈搬入〉11月5日(水)13:00～17:00

〈搬出〉11月7日(金)17:00～19:00

会場

東京都立産業貿易センター 台東館5階 展示室

〒111-0033 東京都台東区花川戸2-6-5

主催

台東区、台東区産業フェア実行委員会

後援

経済産業省関東経済産業局 / 公益財団法人東京都中小企業振興公社 / 東京商工会議所台東支部 / 朝日信用金庫

協力

公益社団法人上野法人会 / 公益社団法人浅草法人会 / 一般社団法人日本ジュエリー協会 / 公益社団法人東京青年会議所台東区委員会 / 一般社団法人東京靴協会 / 台東区伝統工芸振興会 / 協同組合資材連 / 協同組合東京バッグ協会 / 東日本バッグ工業組合 / 東都製靴工業協同組合 / 協同組合東京帽子協会 / 東京服装ベルト工業協同組合 / 東京装身具工業協同組合 / 台東区しんきん協議会 / 一般社団法人台東区中小企業診断士会

出展者数及び小間数

62社・団体 78小間

来場者数

1,266名 (ビジネス来場者：866名 一般来場者：400名)

実施内容

展示商談会、マッチング商談会、産業ゼミ、トークショー、10周年記念ブース

	ライフスタイル	ファッション	ビジネスサポート	姉妹・友好都市等
出展者数	23社	20社	14社	5社・団体
出展小間数	30小間	25小間	17小間	6小間

ライフスタイル			
L1	株式会社 はし藤本店	L13	株式会社アスカ
L2	有限会社 箱義桐箱店	L14	長井紙業株式会社
L3	株式会社松下製作所/ DOWN TOWN GEAR	L15	矢澤株式会社
L4	株式会社節匂田/ 花活布プロジェクト	L16	ワクワク合同会社/ WAKUWAKU YANAKA
L5	株式会社アンドオア/ and/or Granola	L17	株式会社 メディア・マーク
L6	むにむに製作所	L18	TOKYO L
L7	株式会社ベルハウス	L19	プロジェクト・パワーアップ ブたいとう
L8	株式会社 クバナ産業	L20	株式会社 YUNOHANA
L9	テージー株式会社	L21	株式会社フィス
L10	株式会社若松屋	L22	ヘルスポイント 有限会社
L11	スターポイント 合同会社	L23	あさば整体院 三ノ輪店
L12	水戸屋紙工 株式会社		

ビジネスサポート			
B1	異業種交流会 台東ビジネス交流会	B8	トリセツのトリセツ 株式会社
B2	株式会社 人財ソリューション	B9	桜木電子株式会社
B3	株式会社NAロット	B10	クレヨンピクチャーズ 株式会社
B4	株式会社信東社	B11	東洋ロープ株式会社
B5	マザーセキュリティ 株式会社	B12	株式会社NoFrame
B6	Studio門出	B13	株式会社 オレンジアーチ
B7	シーレックス株式会社	B14	株式会社PI

ファッション			
F1	神戸レザークロス 株式会社	F11	雅ニッポン
F2	株式会社 オフィス・ヒロ	F12	株式会社エクミス/ イーエックス上野
F3	有限会社トット商事	F13	サラフェア株式会社
F4	ラフィール株式会社	F14	OGURA株式会社
F5	Mint collection	F15	R・P・JEWELS 有限会社
F6	株式会社フレッチャ	F16	Fulgurar
F7	株式会社 マルコカンパニー	F17	colori.
F8	made in me	F18	シャルマン・フルール 株式会社
F9	くるみボタン工房 MiSuZuYa	F19	株式会社 美アンドセンス
F10	株式会社マルコ	F20	株式会社トーカ

姉妹・友好都市等			
S1	一般社団法人 おおさき産業推進機構	S3	東京TASK
	鳴子漆工芸会	S4	株式会社 リョウケ山形工場
S2	Chikusei-mine 株式会社		

10周年記念ブース

【いま、このまちで生まれているアイデア】
・台東区産業MAP ・展示の商品の説明
※10社の商品を展示

【江戸から続く“ものづくり”のアイデア】
・江戸時代の地図と産業の様子など

【台東区の産業の未来を考えるワーク】
・来場者参加型のワークを実施

概要

『台東区の事業者がみんなで作る見本市』を目指した「産業フェア2025」、昨年度に引き続き、従来の「運営事務局がサービスとしてフェアを提供する」形から「出展者と運営事務局がいっしょにフェアをつくりあげていく」形への変化を実現するために、「学び合い」と「つながり」をテーマとした「産業ゼミ」(以下、「ゼミ」という)を全5回開催しました。今年度は、展示方法やSNSでの情報発信の仕方など、実践的な知識が学べるカリキュラムを展開。学びの要素を強調し、ゼミの出席者が、毎回自身のビジネスに生かせる具体的な知識を持ち帰れることを目指しました。

第1回開催内容

第1回(7月23日(水))

参加 28社 33名

場所 SNAP

タイムスケジュール

17:30～ タイムテーブルの紹介	18:15～ フェアの概要と今後の流れ
17:35～ 名札作成	18:25～ マッチング商談会+エントリーシートについて
17:40～ 自己紹介	18:35～ 休憩(会場配置転換)
17:45～ 事務局紹介・挨拶	18:50～ 交流ワーク
18:00～ さてとサラダ氏紹介+挨拶	19:20～ 次回日程・交流会案内

開催概要

事務局からの連絡やキービジュアルを作成いただいた「さてとサラダ」氏の紹介、フェアの概要やマッチング商談会の流れを確認しました。後半は交流ワークとして「一筆書き似顔絵」を実施。対話を通じて参加者同士の距離を縮め、今後の連携に向けた基盤を構築する、活気に満ちたキックオフとなりました。



参加事業者の自己紹介



交流ワーク「一筆書き似顔絵」

第2回開催内容

第2回(8月20日(水))

参加 24社 32名

場所 台東区中小企業振興センター

タイムスケジュール

17:30～ あいさつ	17:45～ セミナー「自社商品を輝かせるための分析とバイヤーの視点」
17:35～ アイスブレイク	講師:柔軟思考研究所 泉 徳之氏
17:40～ マッチング商談会について	18:30～ OST形式*の「グループ相談会」
講師:しんきん地域創生ネットワーク 小森 基希氏	19:30～ 運営事務局からお知らせ

*OSTは Open Space Technology (オープン・スペース・テクノロジー)の略称で、大人数でも自発的な対話を促すことができる会議・ワークショップ手法。

開催概要

柔軟思考研究所の泉氏によるセミナーに加え、自発的な対話を促すOST形式の「グループ相談会」を実施。また、マッチング商談会のエントリー方法や出展者説明会等の詳細案内が行われ、本番に向けた準備が具体化する回となりました。



OST形式*の「グループ相談会」



商談エントリーについての説明

第3回開催内容

第3回(9月17日(水))

参加 24社 30名

場所 台東区中小企業振興センター

タイムスケジュール

17:30～ はじめのあいさつ / 事務局からのお知らせ

17:55～ VTS形式ワーク

17:40～ これまでの振り返り

「過去展示からアイデアを探そう！」

17:45～ アイスブレイク

19:20～ 講評、次回予告

*VTS (Visual Thinking Strategies) 写真や絵を題材にして、さまざまな視点を重ねながら対話を行い、多様な解釈や気づきを引き出すワーク手法です。

開催概要

「過去展示からアイデアを探そう！」をテーマに、VTS(対話型鑑賞)形式のワークを実施。約50枚の過去のブース写真を題材に、参加者同士で多様な視点を共有しながら、2025年の産業フェアに向けた魅力的なブース設営のヒントを探る有意義な場となりました。



アイスブレイク「いい展示ってなんだろう」



VTS形式ワーク
「過去展示からアイデアを探そう！」

第4回開催内容

第4回(10月22日(水))

参加 26社 34名

場所 台東区中小企業振興センター

タイムスケジュール

17:30～	はじめのあいさつ / 事務局からのお知らせ	17:50～	自社の魅力を考え合おう!
17:35～	ウォーミングアップ	19:15～	来場者を増やすためのアクション / 事務局連絡
17:40～	セミナー「人の心を動かす物語と消費価値」	19:25～	終わりのあいさつ
	講師:株式会社ren 山田 裕一氏		

開催概要

セミナー「人の心を動かす物語と消費価値」を通じ、自社の魅力を再発見して来場者とのコミュニケーションに活かすワークを実施。さらにSNS投稿キットや手渡しチケットの配布も行われ、産業フェア本番の集客に向けた具体的な準備が進められました。



ブランディングセミナー
「人の心を動かす物語と消費価値」



自社の魅力を考え合おう! 自社の魅力掘り起こしワーク

第5回開催内容

第5回(11月26日(水))

参加 19社 26名

場所 台東区中小企業振興センター

タイムスケジュール

17:30～ 産業フェア2025実施報告・振り返り動画視聴

17:50～ まずはライトに、産業フェア2025を振り返ろう

18:20～ じっくり、産業フェア2025を振り返ろう

19:10～ アイデアカード記入

19:20～ おわりに

19:25～ 集合写真撮影

開催概要

「産業フェア2025」の実施報告と振り返りを中心に行いました。振り返りでは、参加者が興味あるテーマごとにグループを組み、フェアの成果や改善点を共有しながらアイデアをまとめました。



産業フェア2025実施報告



振り返りワーク「産業フェアを振り返ろう」

概要

来場促進、会場内の滞在時間向上の施策として、トークショーを2日間で計4回実施しました。台東区内の事業者や著名人にも登壇いただき、会場のにぎやかさを演出する企画となりました。

実施内容 / 実施の様子

タイムスケジュール/テーマ

11月6日(木)	11:00~12:00	テーマ 本当に顧客が欲しいものを探求する 登壇者 蔵前街歩きリュックのメッセージ 小川 太一郎氏
	13:00~14:00	テーマ アイデア × 行動力 = 商品開発力 登壇者 株式会社ウサギ代表取締役、おもちゃクリエイター/アイデア発想ファシリテーター 高橋 晋平氏

11月7日(金)	11:00~12:00	テーマ 伝統を受け継ぎながら、時代にあうものづくりを 登壇者 染絵でぬぐい ふじ屋 川上 正洋氏(3代目)
	13:00~14:00	テーマ 買いたくなるものとは 登壇者 エッセイスト・編集長・クリエイティブディレクター 松浦 弥太郎氏



小川 太一郎

おがわ たいちろう

蔵前街歩きリュックのメッセージ 3代目



その蔵前で1947(昭和22)年、小川一正商店として創業した同店(現 株式会社ガレージ)。和装小物が主流の戦後初期に、ヨーロッパスタイルのハンドバッグを販売し人気を博しました。時代を越えて「手仕事」と「革」にこだわり、ものづくりの街「蔵前」で生まれた「街歩きリュック」は正に店の看板バッグとして、愛され続けている一品です。



川上 正洋

かわかみ まさひろ

染絵でぬぐいふじ屋 3代目



東京都出身。1947年に浅草で創業した「染絵でぬぐいふじ屋」の3代目。2007年に父である二代目の川上千尋氏に師事。「江戸モダン」をコンセプトにした自由なアプローチからなる手ぬぐいを中心としたプロダクトの展開で国内外に多くのファンを持つ。



高橋 晋平

たかはし しんぺい

おもちゃクリエイター/株式会社ウサギ代表



「プチプチをはじめとするヒット玩具の仕掛け人。バンダイ出身のプロダクト開発者として、「人間の本能に刺さる企画」を軸に、商品企画・講演・執筆など幅広く活躍中。現在は独立し、新規事業・アイデア創出の支援を多数展開。企画術・発想法の講演は全国で人気を集めており、笑いと納得を両立する語り口で「ものづくりに必要な遊び心」を届けている。

松浦 弥太郎

まつうら やたろう

エッセイスト/暮らしの編集者



『暮らしの手帖』元編集長。COW BOOKS主宰。著書多数。「ていねいな暮らし」の象徴的存在として、言葉・編集・ものづくりを通じて生き方と価値観を発信し続ける。企業ブランディングや商品開発にも関わり、「心あるもの」「続けられること」「伝える姿勢」の大切さを伝える語り手。静かで深い語り口に、業種・年齢を超えて多くの共感が寄せられている。

受付・アンケートコーナー・マッチング商談スペース



受付の様子。受付ブースの背面にキービジュアルを大きく印刷してワクワク感を醸成。



アンケートコーナーの様子。スタッフが常駐して、アンケートへの協力を呼びかけました。



マッチング商談スペースの様子。事前にマッチングしたバイヤーと出展者による商談が行われました。

出展者ブース



ブースを遠くからでも判別できるようにフラッグを設置。回遊性向上や、コミュニケーション活性化の一助となりました。



2コマ分のスペースを利用した出展者ブース。広い分、自由度の高いレイアウトが可能になりました。



来場者とのコミュニケーションの様子。製品の魅力をその場で実演して直接伝えることができる展示も多くありました。

カフェ・イベントスペース



カフェスペースではコーヒーや焼き菓子を提供。出展者とのコラボ商品の販売も行われました。



IRODORI caféのメンバーが制作した、アート作品の展示も行われました。



会場中央奥に配置したイベントスペースの様子。トークショーを実施しました。

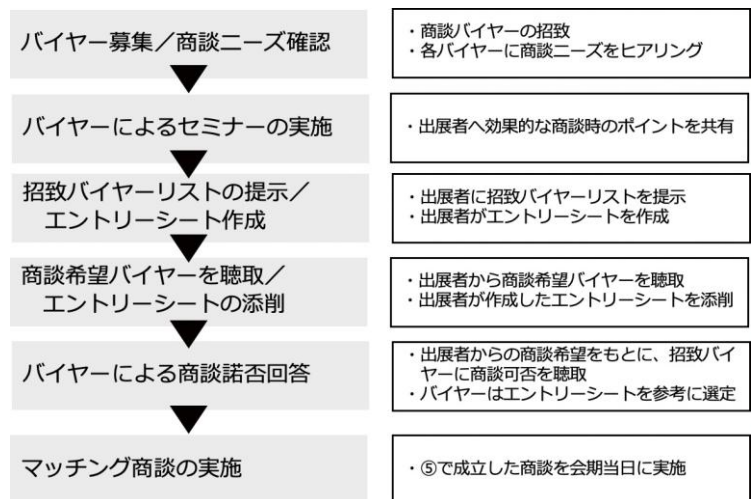
概要

マッチング商談会は、出展者とバイヤー双方のニーズを事前に聴取して引き合わせを行い、産業フェア当日に商談の場を提供する取り組みです。今年度、特に注力したのは、「出展者が取引を希望する新規バイヤーの開拓」と、「参加出展者の機運醸成およびサポート体制の強化」です。

出展者へのサポート体制の強化として、産業ゼミのカリキュラム内でバイヤー登壇によるセミナーの実施、エントリーシートの作成や商談に関する相談の場を新たに設けました。加えて、希望者に対するエントリーシートの添削や、商談後の振り返りと今後のアプローチに関するフィードバックを行うアフターフォローも行いました。

意図・狙い

- 出展者がバイヤーの重視するポイントを正確に把握し、購買の判断材料となる情報を事前にしっかりと準備できる状態を目指す。
- バイヤーの客観的な視点を通して自社商品を見つめ直し、実際の商談時に訴求すべき説明ポイントをあらかじめ整理。
- 実践的なバイヤーとの接し方を学び、商談当日での成約に加え、その後の継続的な取引へと発展させるための確固たる土台を構築すること。

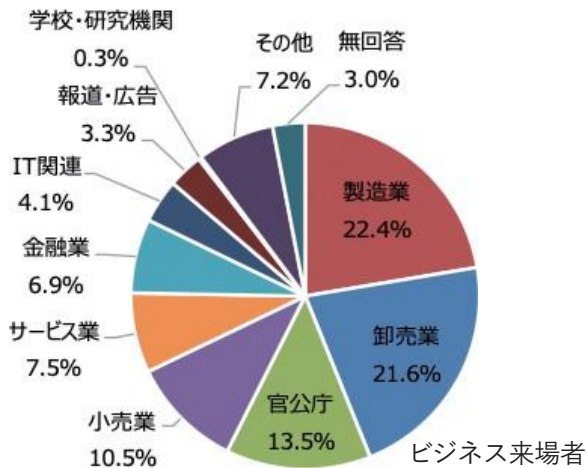


商談結果

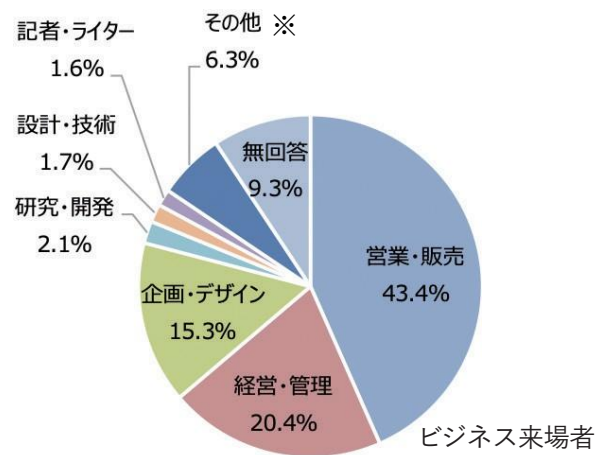
	11月6日	11月7日	2日間の合計
参加バイヤー数	11社	19社	延べ30社
出展者数	17社	20社	延べ37社
商談数	29件	65件	94件
商談申込数	-	-	247件
マッチング商談実施率 (=商談数÷商談申込数)	-	-	38.1%

ビジネス来場者

業種

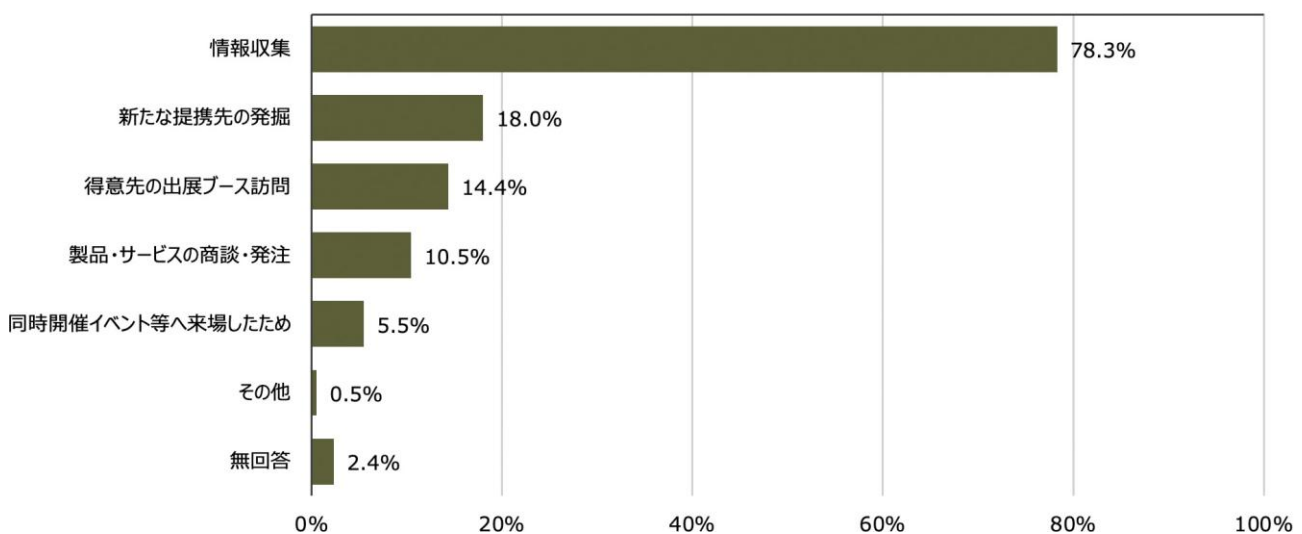


職種



※中小企業振興公社職員、コンサルティング、
カウンセラー、イラストレーター

ビジネス来場目的 ※複数回答可

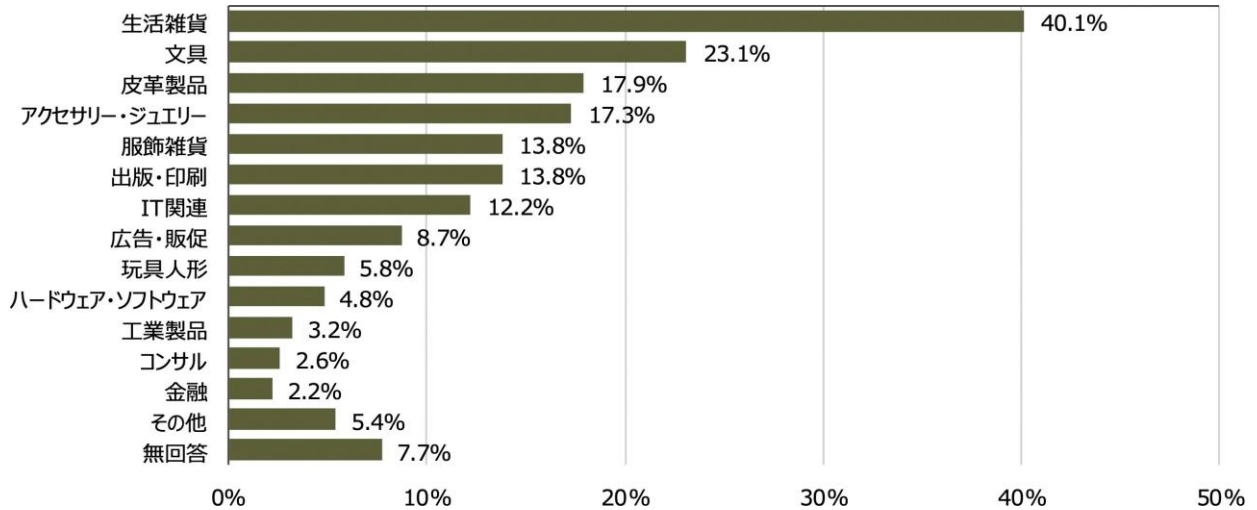


その他として挙げられた主な来場目的

取材

主な取り扱い商品 ※複数回答可

ビジネス来場者

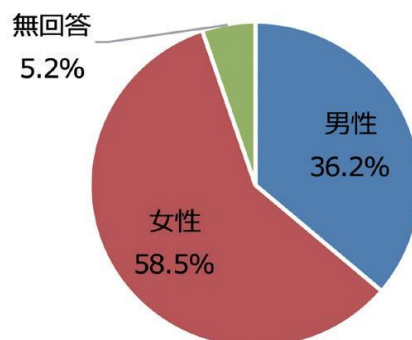


その他として挙げられた主な取り扱い商品

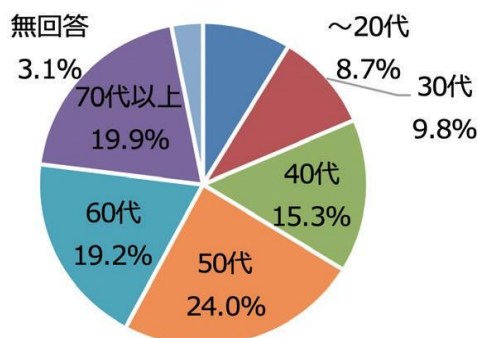
食品、介護用品、美容

一般来場者

性別



年代



居住地

